学校番号	3010

令和8年度　　工業　　科

教科	工業	科目	メディア技術	単位数	3 単位	年次	2 年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

映像デザイン分野の3領域をローテーションで学ぶ科目です。1年次の基礎を応用し、スタジオ撮影や短編映像、DTP等の実践を通して専門技術の深化・統合を図る。将来の制作活動を見据え、課題解決に主体的かつ協働的に取り組む姿勢を重視します。ものづくりへの真摯な態度や「振り返り」を含む提出物の充実度を高く評価します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
3領域の応用技術に習熟し、機材の特性を理解して適切に使いこなす力を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
課題を発見し、科学的根拠に基づき制作上の進展に対応して、創意工夫ある表現を具体化する。
【学びに向かう力、人間性等】
制作に真摯に向き合い主体的・協働的に課題解決を図り映像デザインの発展に貢献する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	映像デザインの社会的意義や人と技術の関わりを理解し、写真・ビデオ・グラフィックデザインの各分野における専門知識と技術の深化を図る力を評価する。機材やアプリケーションの応用的な操作に習熟し、それぞれの特性を理解した上で、安全かつ合理的に制作工程を進める基礎力と応用力の習得を重視する。	制作上の課題を自ら発見し、映像デザインに携わる者として科学的根拠に基づき、制作の進展に応じて適切に判断・解決する力を評価する。企画・構成や編集の工程で、表現の意図に沿った技法を論理的に選択し、創意工夫を凝らして作品を具体化する能力を重視し、計画的に制作を進める思考力や表現力を評価対象とする。	映像デザインへの広い視野と興味を持ち、主体的かつ協働的に課題解決や作品制作に取り組む態度を評価する。身近な映像メディアや写真を意欲的に観察・情報収集し、その成果を自己の作品に反映させようとする探究心を重視する。制作に真摯に向き合い、他者と協力しながら分野の発展に貢献しようとする積極的な姿勢を評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	写真作品制作	スタジオライティング技術を深く研究し、光の制御による演出効果を学びます。機材やアプリケーションを応用的に使いこなし、自身の表現意図を反映させた質の高いポートレート作品や組写真を制作する。	a:スタジオワークにおける機材やアプリケーションの応用的な使い方を習得している。 b:作品制作の工程において、表現意図を実現するために適切な思考・判断を行い、計画的に作品を構築できる。 c:映像デザインに関する広い視野と興味関心を持ち、身近なメディアを意欲的に観察・情報収集して、得た知見を自己の作品に反映させようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り
2	ビデオ作品制作	60秒間の映像構成を自ら考え、カメラを固定した状態でのアングルや演出に創意工夫を凝らす。1人1作品の制作を通じて、機材やアプリケーションの効果的な活用方法を学び、安全かつ合理的・効果的に作業を進める手順を習得する。	a:映像表現技術における機材やアプリケーションの応用的な使い方を習得している。 b:作品制作の工程において、表現意図を実現するために適切な思考・判断を行い、計画的に作品を構築できる。 c:映像デザインに関する広い視野と興味関心を持ち、身近なメディアを意欲的に観察・情報収集して、得た知見を自己の作品に反映させようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り
3	グラフィック作品制作	文字・印刷・色彩に関する基礎知識を深化させ、Illustratorを用いたDTP（卓上出版）作品の制作に取り組む。身近な写真を素材として活用し、画像編集プロセスにおける適切な思考・判断に基づいたデザイン構築を行う。	a:グラフィックデザイン・DTPにおける機材やアプリケーションの応用的な使い方を習得している。 b:作品制作の工程において、表現意図を実現するために適切な思考・判断を行い、計画的に作品を構築できる。 c:映像デザインに関する広い視野と興味関心を持ち、身近なメディアを意欲的に観察・情報収集して、得た知見を自己の作品に反映させようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度